

全火災引報

第612号 令和8年4月

郵便番号 104-0032

発行元 公益社団法人

東京都中央区八丁堀4丁目13番5号

全国火薬類保安協会

電話 03(3553)8762

発行責任者 川崎 勝樹

www.zenkakyo-ex.or.jp

● 第27回全国火薬類保安協会総会（臨時）の開催

首記総会が、令和8年3月10日、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷において開催され、提案された決議議案は原案どおり承認されました。

決議事項

第1号議案 令和8年度事業計画（案）及び正味財産増減計算書予算（案）に関する件

報告事項

- （1）役員を選任について（案）
- （2）火薬類保安の将来に向けた検討について
- （3）令和8年度オンライン講習会の試行について

連絡事項 令和8年（5月～12月）会議等の予定

● 主要行事予定表

開催年月日	主要行事
令和8. 5. 20	第43回理事会
5. 28	全国会議、試験事務所長会議
6. 10	第28回総会（定時）
未定	手帳制度研修会
10. 25	甲種・乙種火薬類取扱保安責任者試験、丙種火薬類製造保安責任者試験（知事試験）
11. 4～5	甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験（大臣試験）
12. 8	第26回会長表彰式

● 令和8年火薬類関係事故について（3月31日までに報告のあったもの）

総括表（取扱・種類別一覧表）

項目	事故（A,B1,B2,C1,C2）						異常事象（H）		
	件数		死亡者数		負傷者数		件数		
取扱	種類	件数	計	人数	計	人数(重-軽)	計	件数	計
製造中	産業火薬	1	1	0	0	0-1	0-1	1	1
	煙火	0		0		0-0		0	
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
消費中	産業火薬	0	1	0	0	0-0	1-0	5	8
	煙火	1		0		1-0		0	
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
運搬中	産業火薬	0	0	0	0	0-0	0-0	0	0
	煙火	0		0		0-0		0	
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
貯蔵中	産業火薬	0	0	0	0	0-0	0-0	0	0
	煙火	0		0		0-0		0	
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
玩弄中	産業火薬	0	0	0	0	0-0	0-0	0	0
	煙火	0		0		0-0		0	
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
その他	産業火薬	1	1	0	0	0-0	0-0	0	0
	煙火	0		0		0-0		0	
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
合計	産業火薬	2	3	0	0	0-1	1-1	4	9
	煙火	1		0		1-0		5	
	がん具煙火	0		0		0-0		0	

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

● 標語（令和8年4月～令和9年3月）

◆発破前 ダブルのチェックで 退避ヨシ！

◆火薬作業 慣れと油断が事故のもと 初心忘れず 無災害

講習会開催計画表

- 講習会開催計画表は、都道府県協会からの報告に基づき作成したものです。
- 講習会の確認及び細部計画は、各協会にお問い合わせください。
- 講習会の日程は、弊協会ホームページからもご覧いただけます。

4月講習会予定

協会名	日程	開催地
福島	7	郡山市
福島	9	福島市
福島	14	白河市
北海道	17	札幌市
北海道	17	小樽市
福島	21	会津若松市
北海道	22	旭川市
北海道	24	倶知安町
山口	24	山口市
北海道	28	稚内市
福島	28	南会津郡

協会名	日程	開催地
福島	7	郡山市
福島	9	福島市
福島	14	白河市
北海道	17	小樽市
福島	21	会津若松市
北海道	22	旭川市
東京	22	あきる野市
山口	22	山口市
北海道	24	倶知安町
北海道	24	札幌市
北海道	28	稚内市
福島	28	南会津郡

協会名	日程	開催地
北海道	6	札幌市
福島	7	郡山市
石川	14	金沢市
愛知	27	名古屋市
山口	28	山口市

5月講習会予定

協会名	日程	開催地
埼玉	14	秩父市
東京	14	中央区
長野	14	飯田市
熊本	14	熊本市
愛知	15	名古屋市
福島	20	いわき市
福島	22	南相馬市
大阪	29	大阪市
山梨	下旬	甲府市
山梨	下旬	甲府市

協会名	日程	開催地
熊本	14	熊本市
北海道	15	えりも町
長野	15	飯田市
福島	20	いわき市
福島	22	南相馬市
高知	22	高知市
大阪	29	大阪市

協会名	日程	開催地
熊本	14	熊本市
岩手	26	盛岡市
大阪	29	大阪市
山梨	下旬	甲府市

協会名	日程	開催地
兵庫	14	たつの市
茨城	15	水戸市

● 産業火薬類の生産、出荷（販売）、在庫量（経済産業省生産動態統計月報）は経済産業省のホームページ中の統計からご覧ください。

URL https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html#menu5

● 景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。

－ 3月の月例経済報告 －

内閣府は27日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「3月の月例経済報告」を提出し、承認された。

（我が国経済の基調判断）

景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。

- 個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
- 設備投資は、緩やかに持ち直している。
- 輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- 生産は、横ばいとなっている。
- 企業収益は、米国の通商政策による影響が残るものの、改善の動きがみられる。
- 雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- 消費者物価は、このところ緩やかに上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を注視する必要がある。また、金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向などに注意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うことで「強い経済」を構築する。

今の国民の暮らしを守る物価高対策を早急に講じるとともに、日本経済の強さを取り戻すため、生活の安全保障・物価高への対応、危機管理投資・成長投資による強い経済の実現、防衛力と外交力の強化を柱とする「強い経済」を実現する総合経済対策～日本と日本人の底力で不安を希望に変える～(11月21日閣議決定)及びその裏付けとなる令和7年度補正予算を速やかに執行するとともに、令和8年度予算及び関連法案の早期成立に努める。

今般の中東情勢に対しては、当面の措置として、燃料油に対する緊急的な激変緩和措置を実施するとともに、我が国の石油備蓄を活用する方針の下、備蓄放出を行うことを決定した。

政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。

● 第25期 期中登録講師名簿

所属協会	氏名	勤務先	区分
岡山	由良 康宏	ワイ・エス・ケー(株)	技術